

Rotary



世界に希望を生み出そう



2023-2024年度 国際ロータリー第2620地区 会員増強委員会 資料



2023年2月7日(火)
2023-24年度 地区会員増強委員会
委員長 石井 幸弘 (伊東西RC)

前年度 RI2620地区 会員増強・維持委員会方針＝（結論）

- 1・ 先ず、会員増強・維持は、会長・幹事・増強委員長のやる気！・本気度！の一言です！
- 2・ しかし、この3人だけが旗を振ってもダメ！全会員がいかに明るく前向きに増強に使命感を持つか、そして持たせるかが大事です。
- 3・ つまり、一人一人が増強委員長になりなさい！という事です。
- 4・ その意識を全会員が共有する事に注力を注ぐ、それは1年いや2年掛かるかもしれない。単年度で推進するのではなく複数年度掛けてもこの状態に持って行く。そこからが増強のスタートです！
- 5・ 目標は純増？いいえ！倍増・3倍増を目指しましょう！
- 6・ 絶対に不可能だ！？いいえ！事実倍増・3倍増達成したクラブ事例もあるのです！
- 7・ 当委員会は、その意識の改革と共有の推奨をお手伝いします！

大河ドラマにちなんで

どうする会員増強

どうするDEI

世界に希望を生み出そう

ゴードン R. マッキナリー R I 会長

2023 - 24年度テーマ講演より(抜粋)



ロータリーでの女性の割合を 30%にするという、理事会が定めた目標の達成期日まで、あと 1 年半を切りました。ここまで進展が見られ、110 カ国以上で既にこの目標が達成されています。とはいえ、まだまだ先は長いのです。30%は 50%への足がかりにすぎません。ご存知の通り、ローターアクトはこれを既に達成しています。

多様性・公平さ・ インクルージョンへの ロータリーのコミットメント

Rotary 



ロータリーで私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合
って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルー
シブ (包摂的) な文化を培うことが不可欠であると理解しています。

私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習
スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性
的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ
人びとによる貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、歴史的に特定
のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功
のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよ
う、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さ
を促進していくことに私たちは全力を注ぎます。

私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質
を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感
じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。

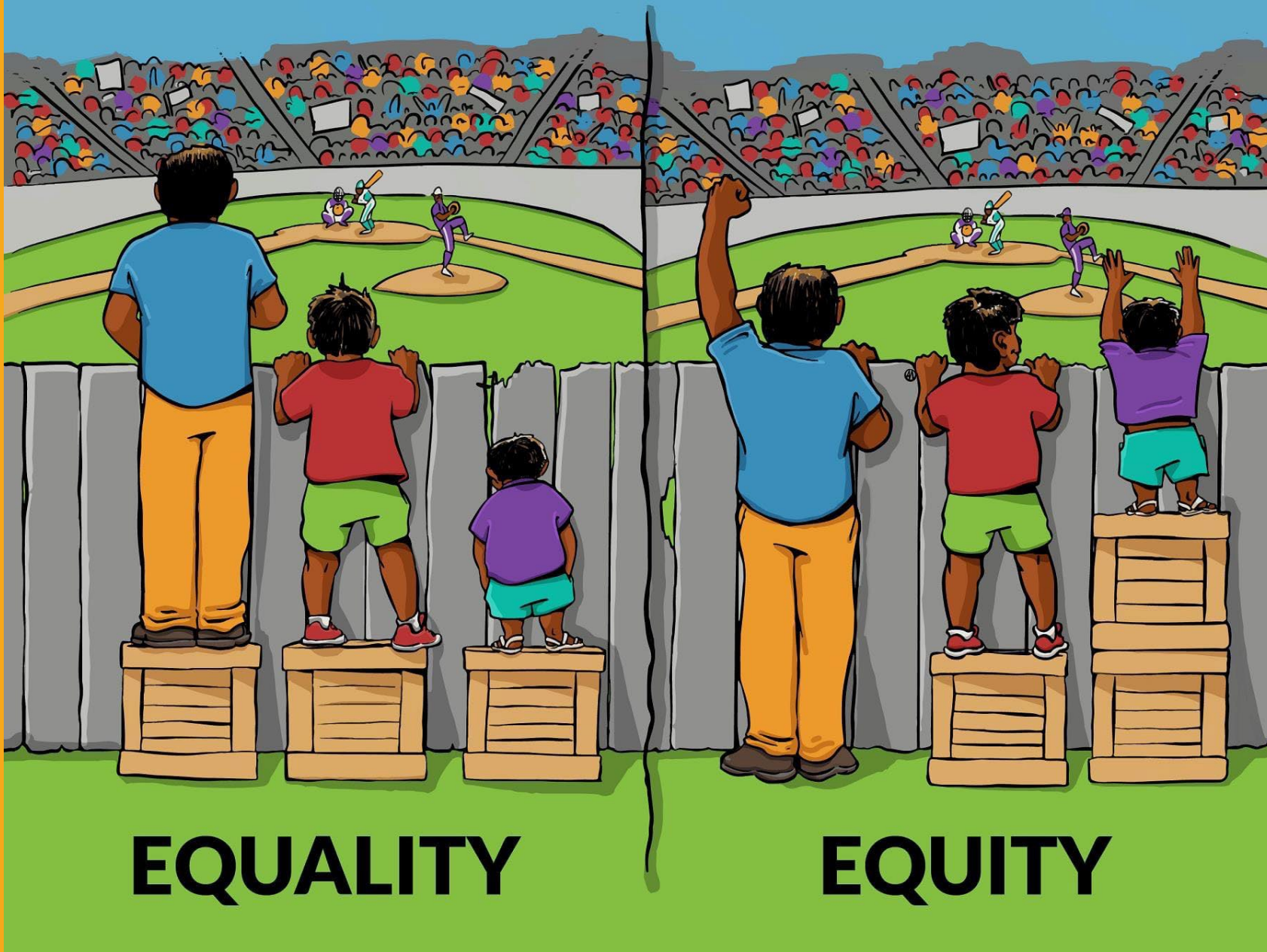
高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI (多様性、公平さ、インクルージョ
ン) にいたる旅路において組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明
性をもって見据えるとともに、これからも学び、向上し続けていくことに全力を
尽くします。

クラブ内や地域社会内でDEIに関する行動を起こす

DEIに関する用語の定義

- 多様性(Diversity) : 人びとの生い立ち、経験、アイデンティティ（年齢、民族、人種、肌の色、障がい、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認などを含む）が**さまざまであること**
- 公平さ(Equity) : すべての参加者がそれぞれのニーズや状況に応じて、親しみやすく生産的な経験が得られるよう、**さまざまなレベルの支援、機会、資源を提供すること**
- インクルージョン(Inclusion) : すべての人が歓迎され、尊重され、大切にされる**経験を創造すること**





EQUALITY

EQUITY

EQUALITY = 平等

EQUITY = 公平

RI行動計画と元気なクラブ作り

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

- ・地域社会にある重要な課題に取り組み、データを基に改善点を認識する（何がどう変わるか）
- ・持続的な発展を可能にする（自立と解決を図る）

地域社会の問題を**解決**に導く

地域社会のニーズだけでなく、参加者のニーズも大切にし、チェンジメーカーを増やす

ストーリーを伝える

より大きな
インパクト
をもたらす

参加者のニーズ、期待、
成長を活動の中心に据える

参加者の積極的
なかかわりを
促す

参加者の
基盤を広げる

奉仕と友情の輪を
広げ、**パートナーシップ**を
構築する

参加者のニーズも時代と共に変わることを認識し、期待以上の体験を提供する

ロータリーファミリーや地域、市民団体と協働する

元気なクラブ

適応力を
高める

クラブのガバナンス・合意形成を見直し、
新たな参加方法・スキルアップを取り入れる

新たな入会経路を開拓する
新しいモデルのクラブを設立する

より大きな
インパクト
をもたらす

適応力を
高める

伝統は革新によって継承されます

参加者の積極的
なかかわりを
促す

参加者の
基盤を
広げる

- ・プロジェクトを解決可能な活動に転換する
- ・マイロータリーや他地区の新しい取り組み等リソースを活用する

- ・多様なメンバーからなるチームを構成し、多角的な意見に耳を傾ける
- ・限られた環境下でも、成長する手段を見出し、挑戦し、試みる

多様性・公平さ、インクルージョンを
推進する

Diversity · Equity · Inclusion

世界に希望を生み出そう

国際ロータリー第2620地区

2023－24年度 ガバナー 中村 皇積



2022～23年度 地区目標(案) 1

1. 会員増強・維持

2. ロータリーブランドの強化により、公共イメージの向上を図る

3. 地域に根差したクラブ独自の奉仕活動は、会員増強の根源

4. RLIの活用による人材の育成、次期リーダーの育成

5. 青少年交換学生の募集再開

6. 米山記念奨学事業への積極的参加と支援を通じて
クラブの活性化を図る

7. ロータリー財団への寄付と補助金の積極的活用

8. マイロータリー100%目指す

9. 米山梅吉記念館の支援

10. ポリオ撲滅を歴史の1ページに (ロータリーの対外的最優先事)

11. IT活用の促進

12. 地区委員会・委員の積極的活用

13. 地区事務所の機能充実

14. 地区大会への参加

15. 国際大会への参加

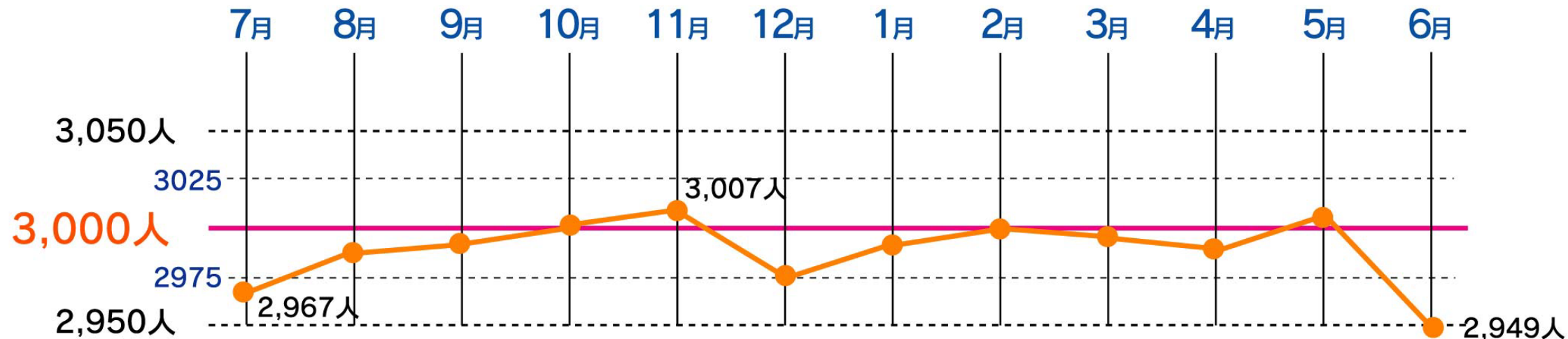
会員増強・維持

- 退会の防止（ロータリー塾）
- 各クラブには、最低でも現状会員数の維持を期待
- 衛星クラブの活用と設立
- クラブの規模により、純増を期待
- クラブ独自の奉仕活動は、会員増強への道を拓く
- 楽しいクラブの運営のお手伝い
- 各クラブへのD E Iへの取り組み支援
- 各クラブの目標数値をロータリークラブ・セントラルに入力
- 目標に向けての進捗状況をクラブ・セントラルに入力
- 地区会員増強・維持セミナーの開催 2023年7月29日(土) グランシップ

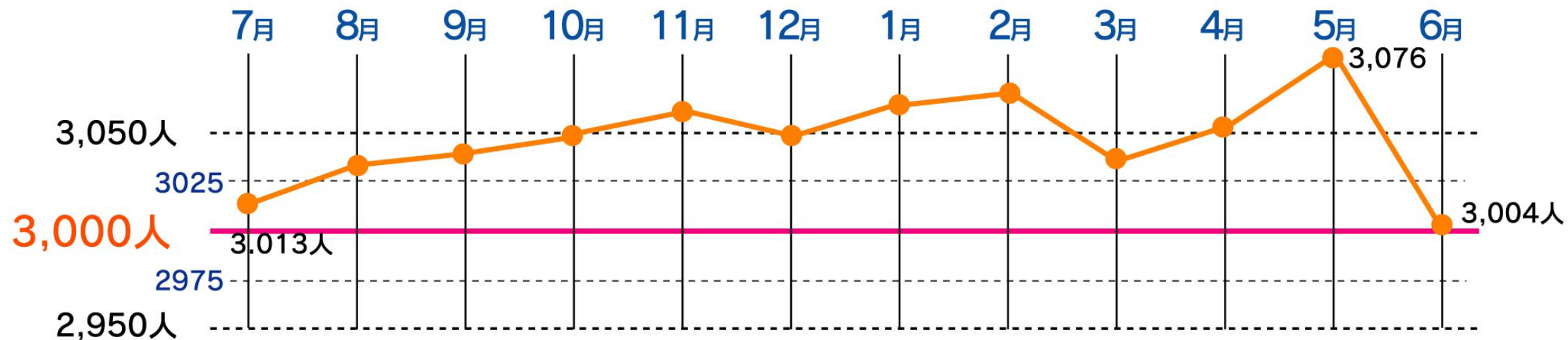
第2620地区の会員数の推移 (ロータリーの友より)

2016-2017年度 (生子年度)

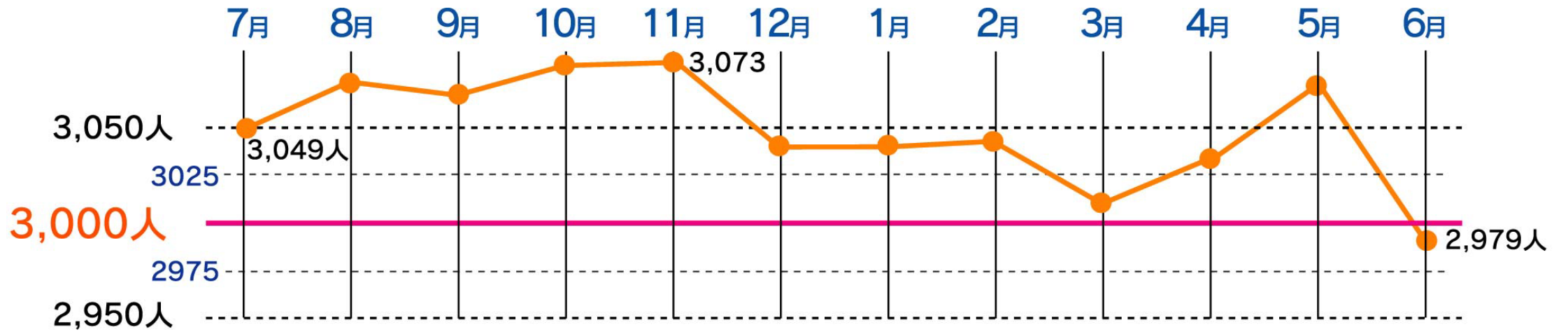
『ロータリーの友』地区別クラブ数・会員数一覧表より



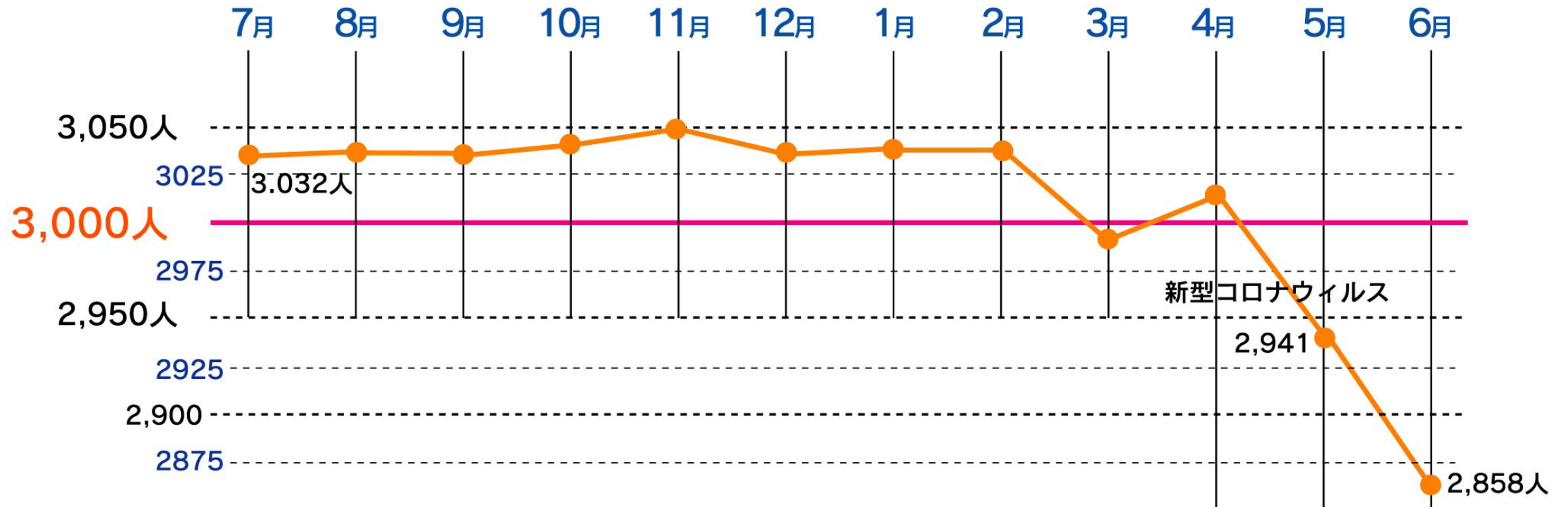
2017-2018年度 (松村年度)



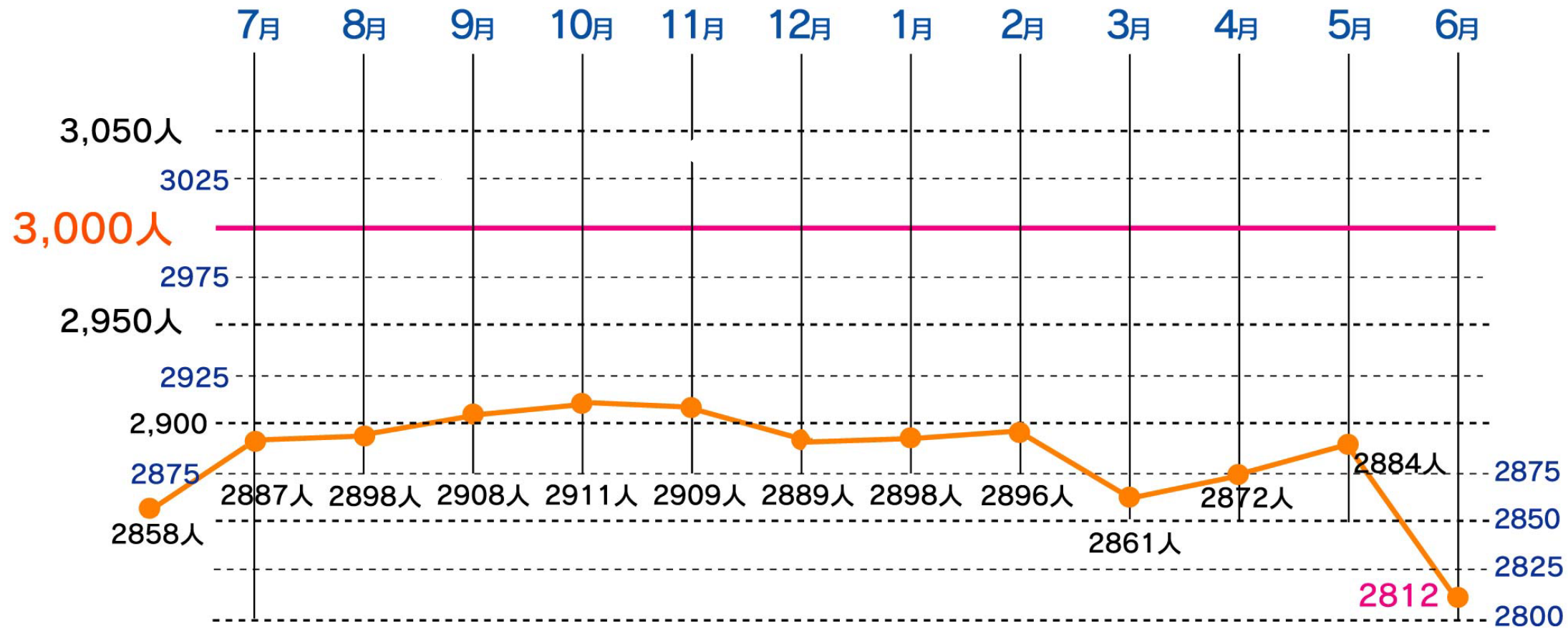
2018-2019年度 (星野年度)



2019-2020年度 (安間年度)

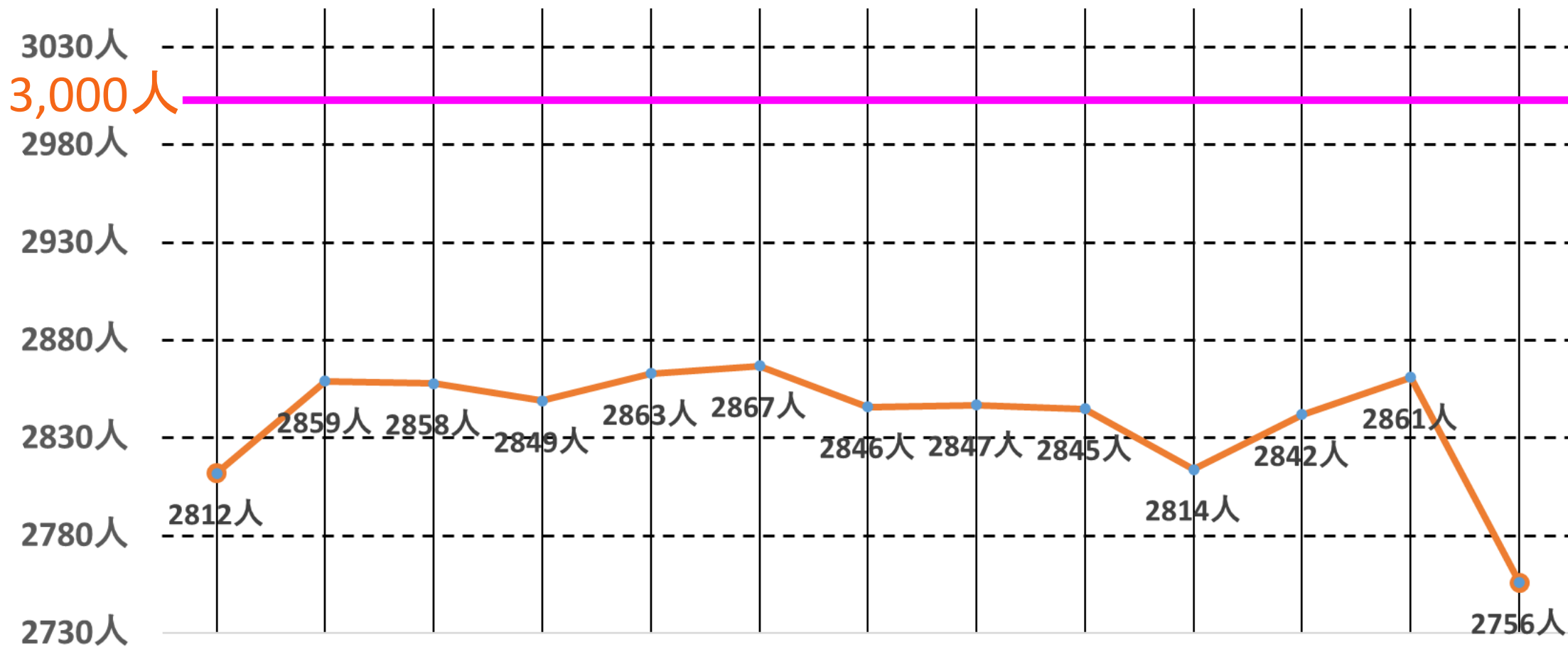


2020-2021年度（志田年度）



2021-2022年度（小林年度）

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月



ロータリー

1,162,763

2020年7月1日から12,127人減

会員

ローターアクト

220,427

2020年7月1日から17,689人増

クラブ

36,614

2020年7月1日から455クラブ増

10,310

2020年7月1日から282人減

女性

24%

52%

**世界に占める会員
の割合****2011年から
の推移****地域**

アジア

34%

+26%

米国、カナダ、カリブ海地域

27%

-20%

欧州、アフリカ、中東

25%

-3%

中南米

8%

-8%

グレートブリテン、アイルランド
(RIBI)

3%

-30%

オーストラリア、ニュージーラ
ンド、太平洋諸国

3%

-25%

2620地区の会員増強と維持の取り組み

本年度（2021年7月1日から2022年2月28日）における

入会者数と退会者数について

入会者数 1 1 6 人

退会者数 8 4 人

それでは

なぜ退会するのか？

なぜ退会するのか



30%

費用や時間の
負担



23%

クラブ環境



19%

期待と違っていた

会員が求めていること



地元での社会奉仕



人と人のつながり



職業人としての成長やリーダーシップ育成の機会

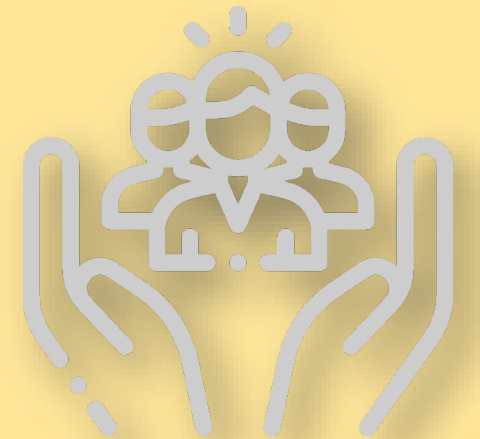


会員の満足度に 影響を与える要素

- 1.ほかのクラブ会員との関係
における快適さ
- 2.クラブが地域社会で生み出す
好ましいインパクト
- 3.クラブリーダーとなることへの
自信
- 4.クラブ例会を楽しめること

会員の維持率に 影響を与える要素

- 1.ほかのクラブ会員との関係
における快適さ
- 2.クラブ例会を楽しめること



会員増強・維持の事例研究

事例 解決したのは衛星クラブだった（若見沢RC）

事例 解決したのは衛星クラブだった（岩見沢RC）

衛星クラブとは？

「新しいロータリークラブを作りたいけれど、十分な数の創立会員がいない」

「既存クラブが会員の期待に応えていない」

「例会時間の都合が合わない」

「社会奉仕に熱心な少人数で新しいクラブを作りたい」

このような思いを抱いている方は、衛星クラブの設立を検討できます。

事例 解決したのは衛星クラブだった（岩見沢RC）

なぜ衛星クラブをつくるのか？

- ・ さまざまな人に入会の機会を提供できる
- ・ より少ない経済的負担でクラブを体験できる
- ・ 従来と異なるクラブの運営方法を取り入れできる
- ・ 新しい形の奉仕や体験ができる
- ・ 正式なロータリークラブを設立する基盤のない地域社会でもロータリー活動ができる
- ・ ロータリークラブ設立までの移行段階となる

事例

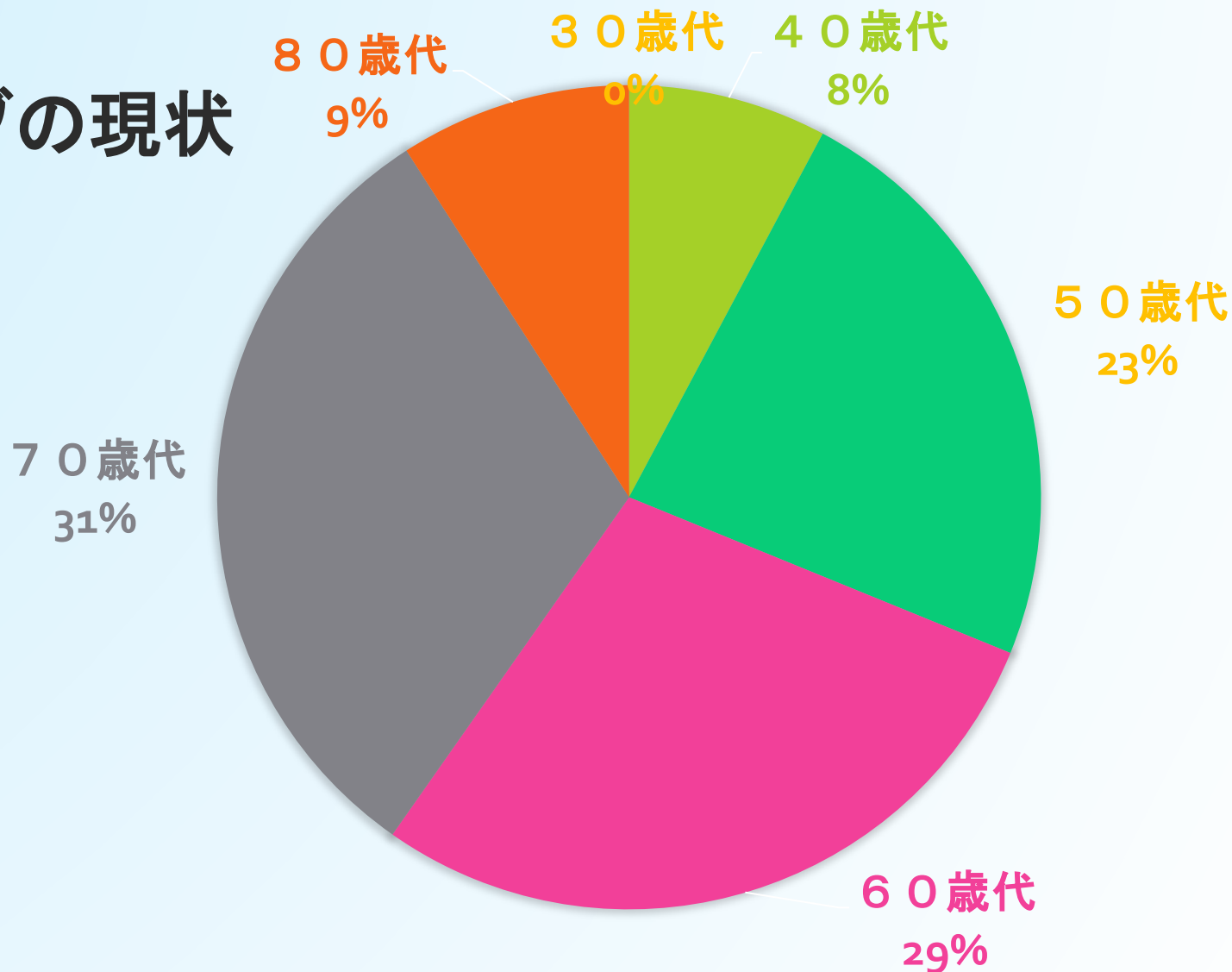
解決したのは衛星クラブだった（岩見沢RC）

岩見沢ロータリークラブの現状

会員数 77名

平均年齢 65.5歳

2018年7月1日現在



事例 解決したのは衛星クラブだった（岩見沢RC）

問題は**高齢化**と**会員増強**だった！

次世代の会員確保は急務だが . . .

若手会員候補からの意見は

- ・ ロータリークラブの年会費は高い
- ・ 昼の例会には出席は難しい
- ・ 毎週例会は、ちょっと無理
- ・ 親父が入っているクラブに入るのはごめんだ
- ・ 親父が死んだとき、俺60歳、今さらロータリー新入会員？

事例 解決したのは衛星クラブだった（岩見沢RC）

解決策は衛星クラブだった！

若い世代が入会しやすくするために

- ・ 入会金と年会費はスポンサークラブの3分の1
- ・ 例会は2週間に1回で毎月2回の開催
- ・ 例会時間は、18：30から
- ・ 5年以内にスポンサークラブへ移ることを推奨
- ・ この衛星クラブは独立が目的ではない



事例 解決したのは衛星クラブだった（若見沢RC）

2018年9月

岩見沢ネクストロータリー衛星クラブ創立

30歳代：2名

40歳代：6名

50歳代：2名

60歳代：1名

合計 11名

衛星クラブ設立により

会員数 77名

衛星クラブ 11名

会員数 88名

平均年齢 65.5歳 ⇒ 46.8歳

2019年1月17日認可

事例 解決したのは衛星クラブだった（岩見沢RC）

現在の衛星クラブの推移

現在衛星クラブは
世界で819クラブ、日本では14（設立数20）クラブあります
2020年6月30日現在）

2620地区でも「甲府シティ中央ロータリー衛星クラブ」が9月中旬に設立準備を進めています。

将来のロータリークラブを考えたとき、
衛星クラブは**無限の可能性**を秘めている！

事例 解決したのは衛星クラブだった（岩見沢RC）

地区	クラブ名	クラブタイプ	認可日	スポンサークラブ	メモ
2750	東京多摩せいせき	ロータリー衛星クラブ	2014年6月6日	東京多摩	2019年6月30日付で終結。
2510	札幌幌南ライラック	ロータリー衛星クラブ	2015年3月26日	札幌幌南	2018年11月21日に札幌ライラックロータリークラブになった。
2530	福島しんたつ絆	ロータリー衛星クラブ	2015年8月18日	福島しんたつ	
2830	五所川原中央イブニング	ロータリー衛星クラブ	2015年8月27日	五所川原中央	2017年6月19日に五所川原イブニングロータリークラブとなった。
2830	八戸中央西	ロータリー衛星クラブ	2016年5月12日	八戸中央	2016年7月20日に八戸西ロータリークラブとして承認
2750	東京大井イブニング	ロータリー衛星クラブ	2016年7月2日	東京大井	2019年6月30日付で、スポンサーの東京大井RC脱会に伴い終結。
2820	古河東ゆきはな	ロータリー衛星クラブ	2016年12月13日	古河東	
2550	宇都宮90結	ロータリー衛星クラブ	2017年5月26日	宇都宮90	
2580	東京池袋NEXT	ロータリー衛星クラブ	2017年9月12日	東京池袋	
2670	坂出東四国	ロータリー衛星クラブ	2018年4月13日	坂出東	http://shikoku-rc.club/
2660	大阪南なみはや	ロータリー衛星クラブ	2018年7月2日	大阪南	
2510	岩見沢ネクスト	ロータリー衛星クラブ	2019年1月17日	岩見沢	
2660	大阪中央ミレニアルズ	ロータリー衛星クラブ	2019年5月30日	大阪中央	
2820	鹿島臨海令和	ロータリー衛星クラブ	2019年6月3日	鹿島臨海	
2680	豊岡美方令和	ロータリー衛星クラブ	2019年6月27日	豊岡	2019年12月6日付で終結。
2700	福岡中央エンジョイ	ロータリー衛星クラブ	2019年8月12日	福岡中央	
2820	下館さくら	ロータリー衛星クラブ	2019年12月3日	下館	
2560	高田さくら	ロータリー衛星クラブ	2020年1月8日	高田	
2700	福岡東令和あけぼの	ロータリー衛星クラブ	2020年5月21日	福岡東	
2660	東大阪東フューチャー	ロータリー衛星クラブ	2020年5月28日	東大阪東	

クラブ活性化セミナー 2022

「STOP！クラブ解散」

衛星クラブでクラブを再生

ある小さなクラブの物語

事の発端

登録締め切りが過ぎてもPETSの登録がない

再三の催促

反応なし

クラブ会長に話を聞く

クラブを解散する意向

ガバナーに相談

スポンサークラブ理事会にて解散後の会員を受け入れる意向表明

クラブ内で再考の末、現幹事が会長エレクトに

クラブを取り巻く環境

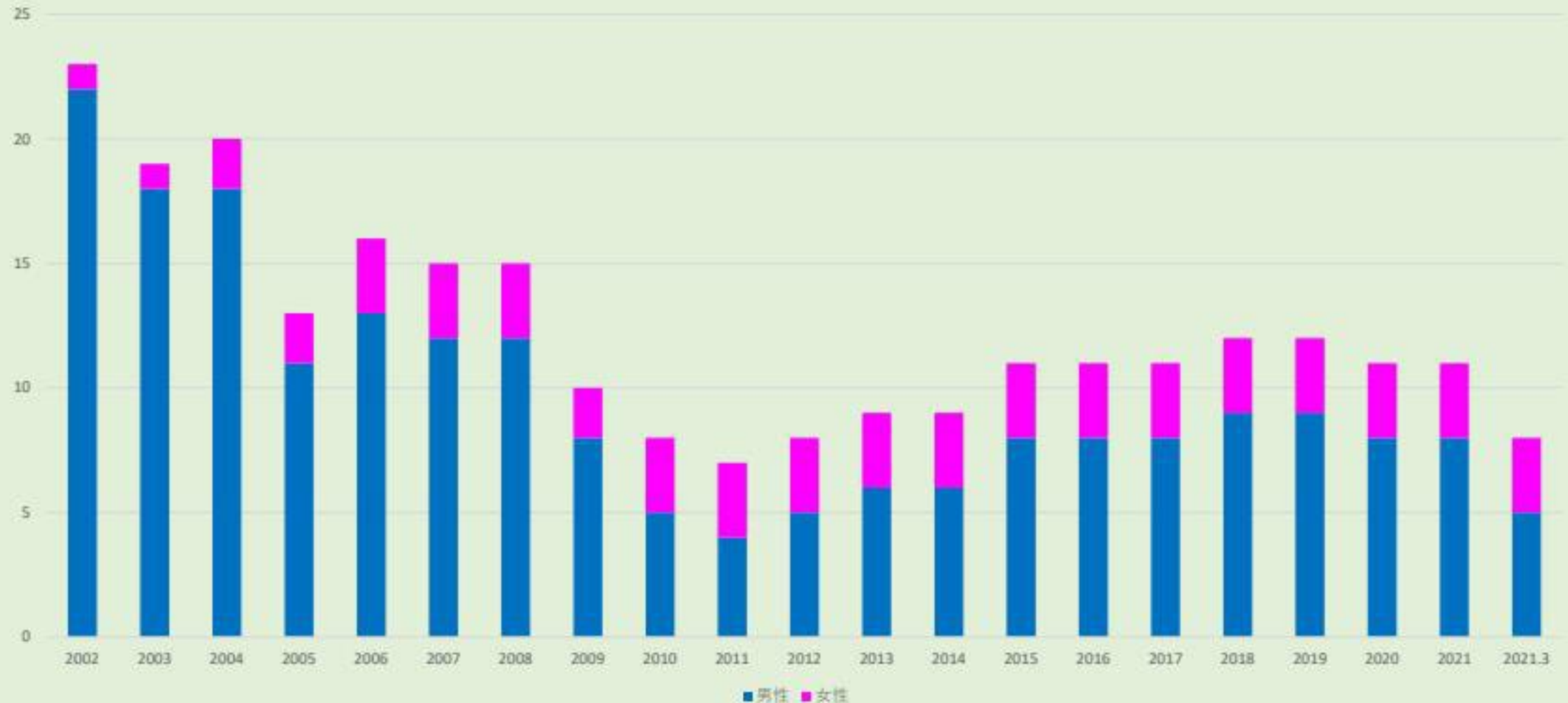
エリア内人口 35万人

ロータリー 9クラブ 297人@33

ライオンズ 6クラブ 203人@34

東日本大震災では津波による甚大な被害を被った

クラブ会員数の推移



課題

- 会長、幹事の成り手がいない
- 会員が高齢のためPCを扱えない
- 多年に渡り幹事が固定
- 例会会場費の負担大(会員事業所)
- 旧来方式の例会(昼食時)
- 活動の中核エリアに会員がいない

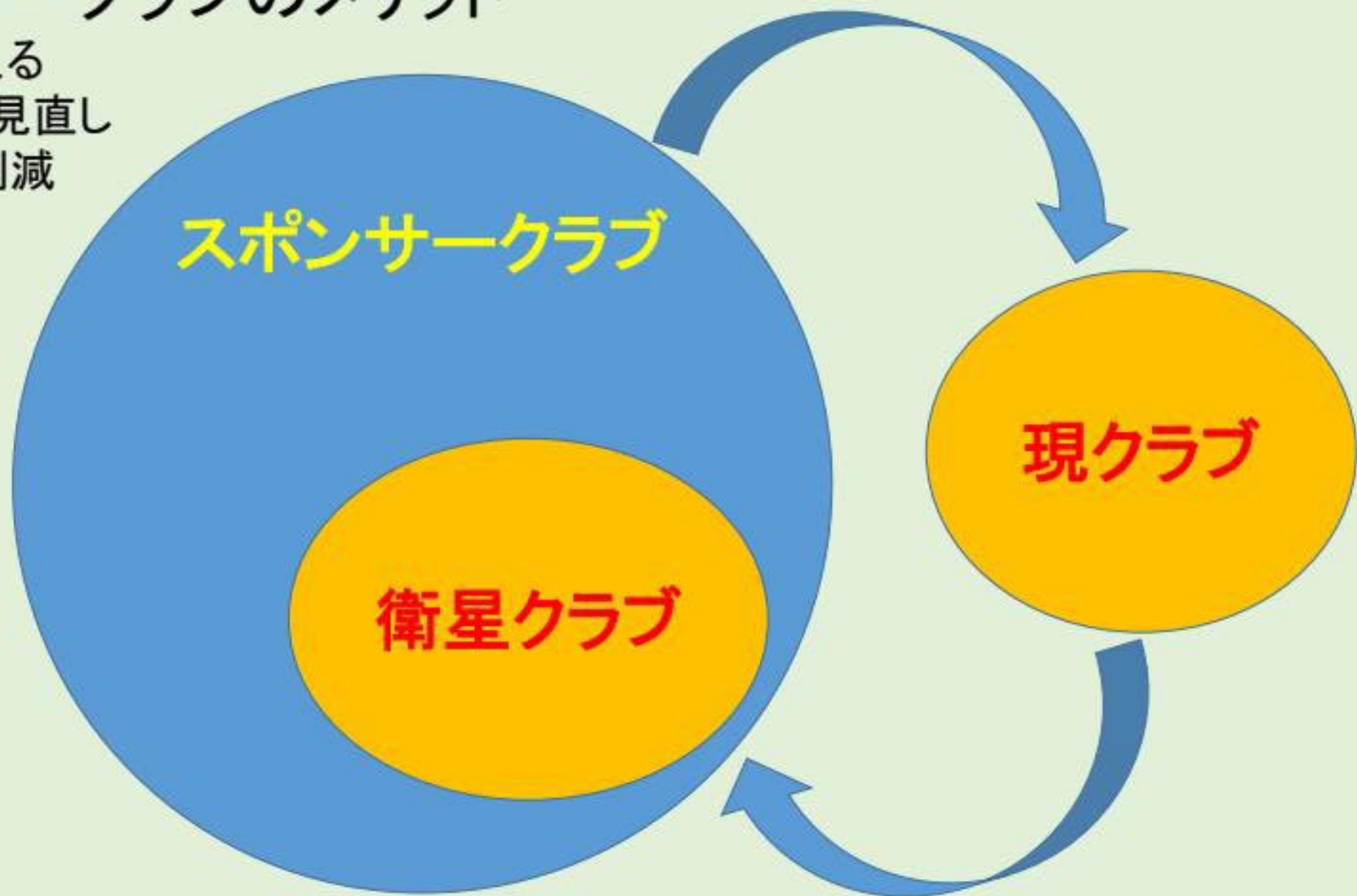
提案

◆ スポンサークラブの衛星クラブとして再始動

- スポンサークラブの事務局を活用
- 例会の見直し(会場、日時、形式)
- 活動分野を絞り込む
- 活動の中核エリアのニーズに応える
- 独自の活動ができる

スポンサークラブのメリット

会員が増える
自クラブの見直し
固定費の削減



今後の展開

- スポンサークラブとの協議
- 会員のニーズと地域のニーズを調査
- クラブの方向性を定める
- 会員候補者へのアプローチ

2530地区規模別クラブ数

会員数	クラブ数
60人以上	6
50-59人	5
40-49人	11
30-39人	14
20-29人	15
19人	1
18人	1
17人	1
16人	2
15人	2
13人	1
11人	2
10人	1
2人	1
合計	63

My Rotary を活用しよう

- ・ My Rotary で 宝探し

My Rotary → ラーニング & 参考資料

→ 主題別 → 会員増強 → 各種資料

状況に応じた資料をお役立てください



会員増強ガイド

地域に合った計画を立てよう



アイデアを広げる: rotary.org/ja/membership



会員増強のための 評価ツール



TAKE ACTION: www.rotary.org



日本語

クラブ計画アシスタンスへようこそ！

クラブの成長から地域社会のニーズへの取り組みまで、クラブのリーダーはさまざまな課題に直面します。ロータリーにはそのような課題に応えるためのリソースがあります。

クラブのリーダーとして最大の課題は何ですか（一つをお選びください）。

- 地域社会で重要な変化をもたらすこと
- 会員の積極的参加と価値の提供
- 新会員の勧誘
- 特にない。私のクラブは活発に活動している。

Continue

絆を深め、ロータリー活動を
再開しよう



TOGETHER, WE

CONNECT

Rotary



PEOPLE OF ACTION

ご清聴ありがとうございました

2023—24年度 地区会員増強委員会

委員長 石井 幸弘 (伊東西RC)